

日本学術振興会、文部科学省

J-PEAKSシンポジウム 阿部大臣が期待表明

日本学術振興会(JSPS)は8月4日、地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)シンポジウム2025を都内の日本工業倶楽部会館でハイブリッド開催した。



阿部文科大臣
は、J-PEAKSの情
報発信、産
業界との連
携、大学間
交流等を目
的に文部科
学省との共
催により開
催された。は
じめに、JSP
Sの杉野理
事長があい
さつし「J-
PEAKSには、
日本の研究
大学の姿と
して、富士
山型から八
ヶ岳型を指

杉野理事長
は、J-PEAK
Sの情
報発信、産
業界との連
携、大学間
交流等を目
的に文部科
学省との共
催により開
催された。は
じめに、JSP
Sの杉野理
事長があい
さつし「J-
PEAKSには、
日本の研究
大学の姿と
して、富士
山型から八
ヶ岳型を指



「事業推進委員会」委員長の山崎氏(右から7人目)、J-PEAKS2024年度採択大学の学長ら

J-PEAKSは、政府が創設した「大学フ
ォンド」による国際卓越研究大学への支援と
並行して行われる事業。地域の中核大学や特
定分野に強みを持つ大学に対して支援するこ
とで日本全体の研究力の発展をけん引する研
究大学群の形成推進を目的としている。採択
校には最大55億円を助成。事業期間は5年間
で、5年度目を目途にとりまとめの評価を行
う。進捗に応じて文科省およびJSPSが継
続的に支援することとしている(最長10年を
目途)。23・24年度に計25大学が採択され
た。23年度に採択されたのは、北海道大学、千
葉大学、東京農工大学、東京藝術大学、慶應
義塾大学、金沢大学、信州大学、大阪公立大
学、神戸大学、岡山大学、広島大学、沖縄科
学技術大学院大学の12大学。
24年度に採択されたのは、弘前大学、山形
大学、横浜市立大学、新潟大学、長岡技術科
学大学、山梨大学、藤田医科大学、立命館大
学、奈良先端科学技術大学院大学、徳島大学、
九州工業大学、長崎大学、熊本大学の13大学。

J-PEAKSについて「特定分野の研究
力だけを上げるものではなく、大学が全体と
して、地域の中核大学に、また特色ある分野
で日本を代表するような研究大学に成長して
頂くというのが狙いだ」と説明。また、大学
からの申請書からみえた課題として「いかに
して大胆な組織の見直しを行い、人材を確保
していくか。研究者だけが素晴らしくても、
先生には教育、研究、社会貢献がある。UR
Aや技術職員を上手く巻き込みながら組織改
革、そして教育についても改革を進めていく
ことが肝要だ」と指摘した。
基調講演後には、24年度に採択された13大
学の学長らから取組事例紹介等が行われた。

すというメッセージが込められている。本日
お集りの採択大学におかれては、それぞれの
PEAK(頂上)を目指して尽力してほしい。
日本学術振興会は文部科学省と協力し、伴走
チームの先生方の協力を得ながら、全力で各
大学を支えていく」と述べた。
共催挨拶として、阿部俊子文科大臣からは
「社会が複雑化する中、大学にはビジョンを
提唱し、様々な課題の解決をけん引していく
ことが期待されている。本日は、日本の研究
力の一翼を担う存在として、採択大学の皆様
に大学の取組を発表して頂く。互いの知見を
共有し、今後の創造的な発展につながる機会
となることを心から期待する」と述べられた。
続いて、J-PEAKS採択大学の審査を行
った「事業推進委員会」の山崎光悦委員長
が基調講演。J-PEAKSの概要や、採択
大学への期待について語った。